

2020 年度 NPO 法人大阪がんええナビ制作委員会 活動報告

今年度はコロナ禍により、対面での交流会やセミナー開催などの事業が開催できなくなるという大きな制限を受ける中で、がんや新型コロナウイルスに関するニュース、がん拠点病院や学会等の主催する WEB セミナーの案内などの情報を『大阪がんええナビ』サイトから発信してきました。更に情報提供としては、WEB による勉強会・お話会の開催、各種セミナーへの参加やニュースレターの発行を行いました。また、昨年度リニューアルした「病床機能データ検索システム」のデータ更新を現在行っており、2020 年 12 月にデータ更新版を公開する予定です。

今回の報告では、いくつかの活動をご紹介します。

【勉強会・お話会の開催】

「患者家族・遺族」「在宅医療・介護」等、様々なテーマについての勉強会を行い、その後は参加者で身近な話題を語り合うお話を催してきたが、今年度は次のような会を開催しました。

◆2020 年 2 月 9 日 共催：NPO 法人がんと共に生きる会、NPO 法人大阪がんええナビ制作委員会
公開勉強会と意見交換『がんゲノム医療と臨床試験・治験について考えよう』

・スピーカー：川相 一郎（NPO 法人がんと共に生きる会 理事、NPO 法人大阪がんええナビ制作委員会理事、和泉市立総合医療センター臨床研究センター勤務）

この勉強会では、ゲノム医療、治験や臨床試験についての基礎知識や患者からのアクセス方法、最新の情報などを参加者と意見交換しながら学び、よりよく進めるための方法を考えました。勉強会後のお話会でもゲノム医療の話題が続き、皆さんの関心の高さが伺えました。

◆2020 年 12 月 19 日

主催：NPO 法人大阪がんええナビ制作委員会 共催：NPO 法人がんと共に生きる会
公開勉強会と意見交換会『AI の医療への活用』

・スピーカー 川相 一郎（NPO 法人大阪がんええナビ制作委員会理事、NPO 法人がんと共に生きる会理事、和泉市立総合医療センター臨床研究センター事務）

様々な分野で活用され始めている AI ですが、医療の分野で活用が始まっていること、これから期待されていることなどについて情報提供し、意見交換を行いました。勉強会後は参加者とお話会の場を設け、コロナ禍での活動状況や苦労話をお聞かせ頂き、情報交換を行うなど交流を深めました。

【ええナビニュースレターの発行】

『ええナビニュースレター』は、ウェブサイト「大阪がんええナビ」とタイアップして、コラムの紹介、各種イベント案内、その他各種お役立ち情報をコンパクトに発信するために発行しています。大阪府内がん診療拠点病院、保健センター、関係各所に配布し、患者さんや市民の方に閲覧頂いています。今年度は 6 月・12 月と 2 回発行しました。

【その他】

今年度は WEB により開催された各種学会、セミナーなどに積極的に参加し、情報収集、他団体との交流等行いました。

参加イベント：緩和・支持・心のケア 合同学術大会 2020、関西がんチーム医療研究会、日本癌学会 SSP プログラム、J-SUPPORT 第 2 回 研究成果報告会、がん政策サミット 等

「大阪がんええナビ」サイト TOP ページにがんや新型コロナウイルスに関するニュース、がん拠点病院や学会等の主催するWEBセミナーの案内などの情報を掲載

リニューアルされた「病床機能データ検索システム」
(最新データに更新中 2020. 12 公開)



2020年12月発行 ええナビニュースレター第46号



2020年12月19日開催
公開勉強会と意見交換会『AIの医療への活用』参加者スクリーンショット

